

**受 入
法 人**

タテオカカジュエン
館岡果樹園



【実施日時】令和3年8月16日～8月19日 9時～16時30分
 昼休みと午前午後に休憩時間有
【参加者】10代女性(群馬県出身)と10代男性(愛知県出身)

作業説明の様子



リンゴやなしの栽培管理作業を体験しました。

初日は館岡さんとの作業打合せから始まりました



色の良い🍎にするための「葉摘み」等を体験しました

管理作業をわかりやすく説明していただき嬉しかったし、果樹の栽培管理への理解が深まったそうです。

農業に関する様々な知識を得ることができ、大変良い経験になったそうです。

【実施日時】令和3年8月30日～9月1日
 9時～16時30分 昼休みと午前午後に休憩時間有
【参加者】20代女性(群馬県出身)

【実施日時】令和3年9月14日～16日
 9時～16時30分 昼休みと午前午後に休憩時間有
【参加者】20代女性(秋田県出身)

リンゴやなしの栽培管理や収穫、出荷作業を体験しました。



収穫適期の見極めが大切だそうです

どれにしようか？
緊張の一瞬！

品種の特徴等教えてもらいました



「日本なし」の出荷準備の様子



出荷準備方法や販路等を教えてもらいました



作業をしながら、経営の仕方や具体的な仕事内容の話を知ることができ、とても勉強になったそうです。

3日間という短い期間でしたが潟上市の果樹栽培を学ぶ事ができたという充実感が得られたそうです。

取組んでいる作目	日本なし、リンゴ
特徴	果樹園を営みながら、ファーム・イン型の民宿も経営しています。 従業員数:3名、パート2名
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 通年 ・受粉、摘果、収穫、選別、袋詰め等果樹生産全般 ・枝拾い、防風林等園内の管理

受入 法人

タカノノウジョウ 高野農場



オオガタムラ 大潟村

【実施日時】令和3年4月21日～4月28日
8時～17時
昼休みと午前午後に休憩時間有
【参加者】20代男性(宮崎県出身)

有機栽培米と慣行栽培米の播種と育苗管理を体験しました。



作業や作業機械の説明を
してもらっている様子



育苗準備が整ったハウス

一つ一つの作業を丁寧に教えてもらったり、様々な人と交流もでき、8日間楽しく過ごすことができました。



【実施日時】令和3年8月21日～8月27日 8時～16時
昼休みと午前午後に休憩時間有
【参加者】20代女性(栃木県出身)

有機栽培米ほ場の除草を
体験しました。



ほ場の広さは150m×125m
有機栽培は全部で10ほ場分



エプロン、帽子を
身に付けて除草
作業の準備完了



雑草の種類を教え
てもらってから除草
開始！

有機栽培ほ場の除草に要する労力を体感したり、除草後の達成感を味わうことができました。また、受入れ先の方々の有機栽培に取り組む姿勢に感動したそうです。

【実施日時】令和3年9月17日 8時30分～15時
9月18日 8時～17時
昼休みと午前午後に休憩時間有
【参加者】40代男性(秋田県出身)

有機栽培の米と大豆ほ
場で除草と稲刈り補助を
体験しました。



作業機械説明の様子



草刈鎌と雑草回収袋を携え
て水田に入り除草作業！



作業説明の様子

初めての農作業でしたが、有機農業の意義や農地の維持管理を学ぶ良い機会となったそうです。また、受入れ先の方々から体力的に無理のないように作業時間等を調整してもらい感謝しているそうです。

受入れ可能な作目	米、大豆
特徴	有機栽培を中心とした米作り、大豆作りをしています。
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 4月中旬～10月中旬 ・米と大豆の栽培管理、収穫、出荷調整 (有機栽培と非有機栽培)

**受 入
法 人**

トドロキ
農事組合法人 轟ネオファーム



【実施日時】令和3年9月25日、10月1日、10月4日
8時～17時30分 昼休みと午前午後に休憩時間有
【参加者】40代男性(秋田県出身)

ノシロシ
能代市

収穫したネギを作業場に移動し、流れ作業で出荷に仕上げるまでの一連の作業行程を体験しました。

収穫後のネギはほ場から作業場前に運ばれてきます

作業場では出荷に向けた調整作業を行います



初日は最初の行程を担当
泥付きネギの束をほどく作業

泥の付いた皮を剥き、出荷規格別に分ける作業



出荷規格を確認しながら、規格別にテープで結束

作業は想像以上に過酷に感じられ、危うく挫折しそうになりましたが、何とか3日間乗り越えられたそうです。
法人の皆さんからとても親切にさせていただき、休憩時には貴重な話を聞かせていただくことができたことも今回のインターンシップの大きな収穫となったそうです。

完成！



受入れ可能な作目	ネギ
特徴	園芸メガ団地で「白神ねぎ」の周年出荷に取り組んでいます。
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 9月中旬～12月下旬 ・ネギの皮むき、結束、箱詰め等出荷作業

**受 入
法 人**

株式会社 **権右衛門**



にかほ市

【実施日時】令和3年11月29日～12月3日
8時30分～17時 昼休みと午前午後に休憩時間有
【参加者】20代男性(神奈川県出身)

○初日は、由利地域振興局とにかほ市の新規就農関係担当者、にかほ市移住リエゾンの方たちとの顔合わせから開始。にかほ市への移住就農に役立つ貴重な地元情報等を提供してもらいました。
○ネギの収穫・出荷調整作業、出荷先の視察、地元の新規就農者訪問など、様々な体験をしました。

初日の打合せの様子



法人代表からは経営概要の紹介

振興局からは研修制度や資金の支援体制の紹介



自己紹介！



移住リエゾンの方たちからは地元の住まい情報の提供

にかほ市からは就農アドバイザーも参加していただき先輩新規就農者や地元農業の特徴などの紹介



ネギの出荷調整作業施設



根葉切り、皮むき、箱詰等を体験しました



施設内での作業の様子

農業体験に加え、県や市の担当者など様々な方との交流の機会があり、移住実現に向けた住まいや費用といった現実的な話をする事ができ、安心感が得られたそうです。また、法人代表から、今後の展望や地域貢献、課題について伺うことができたことも今回の収穫と感じているそうです。

受入れ可能な作目	米、ネギ
特徴	大自然に恵まれた環境の中、こだわりの土づくりと鳥海山の伏流水を活かした栽培で、米とネギの生産に取り組んでいます
インターンシップの受入れ時期と内容	・3月中旬～11月中旬 播種から収穫、乾燥調製作業までの稲作一般作業 ・3月上旬～1月下旬 ネギの播種から収穫調整(皮むき、出荷)までの一般作業

**受 入
法 人**

ミネハマバイヨウ
有限会社 峰浜培養



ハッポウチョウ
八峰町

【実施日時】令和3年11月8日～11月12日
8時～17時 昼休みと午前午後には休憩時間有
初日は事務所に集合し、経営概要や作業内容の説明をしてもらいました
【参加者】30代男性(秋田県出身)

ほだ木生産施設を見学したり、しいたけ栽培ハウスで栽培管理や収穫から出荷までの作業を体験しました。



菌床(ナラ材のオガ粉を固めたブロックに菌を植え付けたもの)を生産する施設見学の様子



菌床しいたけ栽培ハウスの様子



ハウス内の棚には菌床がたくさん！



年中出荷できるよう、棚ごとに成長の違う菌床が並んでいます



しいたけ栽培では温度と湿度の管理が大切だそうです



出荷間近のしいたけ適切なサイズの見極めが大切



1日2回の収穫

これまでに体験したことのないことをたくさん学ぶことができ、楽しく過ごしたそうです。峰浜培養の皆様には感謝しているそうです。

受入れ可能な作目	菌床(きんしょう)しいたけ
特徴	周年で、菌床の生産と大規模ないたけ栽培を行っています 八峰町への移住者を対象とした長期研修制度もあります
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 通年 ・菌床しいたけの栽培

**受 入
法 人**

ムラコシノウサン
農事組合法人 村越農産



【実施日時】令和3年12月24日～12月26日
9時～15時 昼休みと午前に休憩時間有
【参加者】20代男性(静岡県出身)

冬期の農業体験を希望して参加。
秋冬どりねぎの収穫や出荷調整作業を体験しました。



降雪前に露地からハウスに取り込んだねぎの収穫作業の様子

出荷調整作業施設へ運搬

出荷調整作業の様子

根切り



外は
氷点下

でも施設内には
薪ストーブがあ
り暖かい！

葉切り



皮むき



袋詰め



日頃にはできない農作業の体験に加え、作業手順を教えていただきながら農業についての様々な考え方や意見を伺うことができ、とても有意義であったと思っています。

受入れ可能な作物	ねぎ、ホウレンソウ、シュンギク、コマツナ等
特徴	秋田市近郊で水稲と園芸作物の複合経営に取り組んでいます。 野菜は通年栽培し、地の利を活かし直売にも力を入れています。
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 通年 ・ねぎの定植から培土、収穫・調整作業 ・ホウレンソウ、シュンギク、コマツナ、チンゲンサイの定植から収穫・調整作業

受入 法 人

ガイアガーデン



秋田市

【実施日時】令和4年2月2日～2月4日
9時～16時 昼休みと午前午後には休憩時間有
【参加者】20代男性(静岡県出身)



冬期の農業体験を希望して参加。
ハウス栽培野菜の収穫や出荷調整、播種等を体験しました。



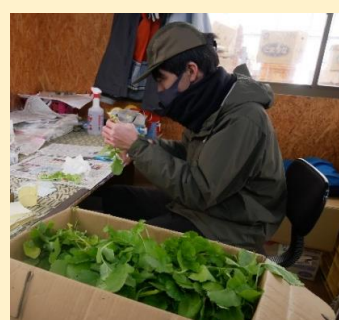
代表から栽培方法、
販路、経費等経営概
要の紹介



ハウレンソウ
の出荷調整、
袋詰めを見学



葉ダイコンの出荷調整作業を体験



野菜栽培ハウスの様子



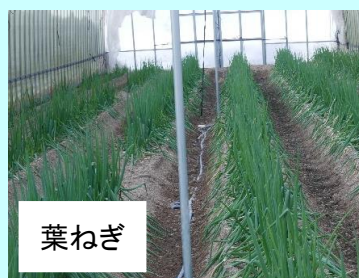
ハウレンソウ



ケール



コマツナ



葉ねぎ

冬期農業を体験できただけでなく、農業経営の方針、栽培品目の選び方や販路開拓等就農に役立つことを教えていただくことができ、自分が就農するときのイメージがより明確になったそうです。

受入れ可能な作物	トマト、ハウレンソウ、リーフレタス等多品目野菜
特徴	こだわりの土づくりで、多品目の野菜を一年を通してハウス栽培しています。
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 ・4月上旬～10月上旬 トマト、パプリカ、ピーマン等夏野菜の定植・管理・収穫、調整等 ・8月上旬～3月下旬 リーフレタス、ハウレンソウ、ダイコン等冬野菜の播種、定植、管理調整等